

こ 十の文字

国際コミュニケーション学部

日本語学科

斎藤ゼミナール

読めるカナ展

2022年12月12日(月)～2023年1月12日(木)

専修大学図書館 ナレッジベース

- ◆日本語学科の斎藤ゼミでは、過去の日本語で使用されていた「仮名」に注目し、文字コーパスを作って使用実態を研究しています。
- ◆「仮名」の文字体系は、同じ音に複数の文字が存在するという、未整理とも思える状態であるにもかかわらず、約900年間にわたって使用されてきました。
- ◆ゼミ生たちは自分が研究対象にする資料を選び、四苦八苦して文字を解読してはパソコンにデータを入力していきました。さらに、全員のデータを集約して分析したところ、複雑に見える文字体系の中に、合理性が見えてきました。
- ◆今回の発表では、ゼミ生一人ひとりが、「4月から資料に向き合う中で、一番気になったことを、第三者に分かりやすく紹介する」ことにチャレンジしてみました。作成者からのコメントと併せてご覧ください。 (斎藤達哉 記)